

# 第4回親子会議報告

平成25年11月26日  
小美玉市立堅倉小学校



多くの保護者や地域の方々にご協力をいただいたマナーアップキャンペーンに始まった「教育月間」としての11月も、あと一週間となりました。学校ではこれまでに、生活目標にあいさつに関する内容を取り入れたり、校外学習において公共施設でのマナーを指導したりして、学校全体として取り組んできました。ご家庭での取組はいかがだったでしょうか。11月をきっかけにして、これからも継続して「マナーアップ」を意識しながら生活できるように、ご家庭でのご協力をお願いいたします。

提出いただいた親子会議シートから、下記のとおり、一部をご紹介します。ご多用の中ご協力いただき、感謝申し上げます。

記

## Q1 どんな「マナーアップ」をがんばっているかな？

- ① 学校で
  - ・大きな声で、元気よく、心にひびくさわやかなあいさつをする。
  - ・自分から進んであいさつや会釈をする。
  - ・何かをしてもらったときに、感謝の気持ちで「ありがとうございます。」と言う。
  - ・廊下を走ったり、大声を出したりしない。
  - ・先生や友達の話を静かに聞いている。
  - ・きまりを守って生活する。
  - ・トイレの水を流すなど、トイレをきれいに使う。
- ② 家庭や地域で
  - ・大きな声で、近所の人にあいさつをする。
  - ・肘をつかないで、茶碗を持って食べる。
  - ・脱いだ靴をきちんと揃えている。
  - ・ごみを捨てない。公園などでごみを見つけたら拾って帰る。
  - ・子供会でごみ拾いをした。



## Q2 自分のマナーが悪くて、まわりの人に迷惑をかけたことは？

- ・お店の中で走って、他のお客さんにぶつかってしまった。
- ・人が話しているのに、割り込んで話しかけてしまった。
- ・おしゃべりに夢中になって、道路いっぱいに広がって歩いてしまった。
- ・電車の中でじっとしてられなくて、隣の人をいやな気持ちにさせた。
- ・公園で遊んでいる時に、ボールが道路に出てしまい、運転をしていた人を驚かせてしまった。
- ・登校班の集合時刻に遅れて、みんなを待たせてしまった。
- ・整理整頓ができなくて、物をなくしてしまった。
- ・風邪をひいているのにマスクをしないでくしゃみをして、風邪をうつしてしまった。

## Q3 マナーがアップするとどんないいことがあるかな？

- ・みんなが気持ちよく過ごせる。すっきりする。
- ・自分も気持ちよく、穏やかに、安全に生活できる。
- ・よいことをすると、ほめてもらえていい気持ちになる。まわりの人からも信頼される。
- ・自分もマナーをアップしようと思う人が増えていく。
- ・ごみを拾うとまちがきれいになる。

## <話し合った感想>

- ・自分では悪いことをしていないと思っているけど、迷惑をかけていることがあるんだなと思った。自分は、まだマナーを守れていない事に気付いた。
- ・相手を思いやりながら、自分の行動をもっと考えていこうと思った。
- ・マナーアップキャンペーンのあいさつ運動の時は、たくさんの方がいて恥ずかしかったけど、あいさつは気持ちいいことだなと感じた。
- ・相手の気持ちを考えることで、みんながいい気持ちになる。
- ・まわりがよく見えていない子どもを、親がよく見て気付かせ、自覚させていくことが大切だ。
- ・大きくなって恥をかかないように、いろいろな場面に合わせたマナーがあることを教えた。
- ・一人ではなかなかできないけれど、子供会の行事など多くの人と行うといい経験になる。
- ・子どもは恥ずかしがって言えないときもあるけれど、大人が地域の人とあいさつをする姿を見せていきたい。
- ・自分で考えることが多くなり、進んで行動できるようになってきたと思う
- ・卒業した中一の子どもも自然に参加して、親子会議はいつも盛り上がりとても楽しい時間となっている。みんなの笑顔が見られてうれしく感じている。